

# エリザベート王妃国際音楽コンクール2025 金沢公演

2025年エリザベート王妃国際音楽コンクール・ピアノ部門において  
優勝のニコラ・メーウセン(オランダ)と、準優勝の久末航(日本)のお二人を迎えて  
日本で初披露となるコンサートです。



# Piano

ピアノコンサート

## 【優勝】ニコラ・メーウセン <オランダ>

- ◎ メンデルスゾーン 「厳格な変奏曲作品545」
- ◎ プロコフィエフ 「4つの小品 悪魔的暗示 Op.4-4」
- ◎ ショスタコーヴィチ 「ピアノソナタ 口短調」

演奏予定曲

## 【準優勝】久末 航 <日本>

- ◎ M.ラヴェル 「高雅で感傷的なワルツ」
- ◎ バスカル・デュサパン ピアノ練習曲 n.2「イグラ」
- ◎ ベートーヴェン ピアノソナタ第23番 作品57「熱情」

※事情により当日演奏曲目が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

2025 | 9.30 wed | 19:00開演 [18:30開場] | 金沢市アートホール  
<ボルテ金沢6F> 〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1

▶チケットのお求めは

ケイ・シー・エス ◎ Tel.076-224-4141 (平日10:00~18:00) 全席指定 = ◎SS席5,500円 ◎S席4,000円 (各消費税込)

北國新聞イベントガイド ◎ <https://hk-event.jp> →

CNプレイガイド ◎ Tel.0570-08-9999 (10:00~18:00)



主催◎株式会社ケイ・シー・エス 共催◎北國新聞社/(一財)石川県芸術文化協会  
後援◎北陸放送/テレビ金沢/金沢ケーブル/エフエム石川/ラジオかなざわ・こまつ・ななお  
特別協力◎金沢市 協力◎石川県ピアノ協会



エリザベート王妃国際音楽コンクール2025  
 <金沢公演>

ピアノ部門【優勝】

ニコラ・メーウセン <オランダ>

2025年エリザベート王妃ピアノコンクール優勝のニコラ・メーセンは、現在イモラ国際アカデミーでエンリコ・バーチェおよびマルリース・ファン・ヘントに師事し、エリザベート王妃音楽礼拝堂ではフランク・ブレイリーおよびアヴェディス・クムジャンに師事している。2022年には運河音楽祭賞を受賞。コンセルトヘボウ・ヤング・タレント・アワード(2019年)、ロイヤル・コンセルトヘボウ・コンクール(2014年)、スタインウェイ・コンクール(2012年)で優勝。レジデンティ・オーケストラ、オランダ室内管弦楽団、リトアニア国立交響楽団、シンフォニア・ヴァルソヴィアなどの交響楽団と共演し、ソロおよび室内楽の演奏活動の実績を積み重ねている。オランダ国内外の音楽祭にも定期的に招かれ、ジャーヌ・ヤンセン、コリーナ・ベルチャ、オーギュスタン・デュメイなどの音楽家と共演している。今後の活動には、レジデンティ・オーケストラ、ベルギー国立管弦楽団、コンセルトヘボウ室内管弦楽団とのコンサートや、アレクサンダー・ヴァーレンベルク、ベンジャミン・クライトホフ、ノア・ヴィルトシュユットとの室内楽が含まれる。



Nikola Meeuwsen

ピアノ部門【準優勝】

久末 航 <日本>

2025年エリザベート王妃ピアノコンクール準優勝の久末航さんは、現在ベルリン芸術大学でクラウス・ヘルヴィヒ氏に師事しています。ローム ミュージック ファンデーションをはじめ、数々の奨学金を受けており、2015年のリヨン国際ピアノコンクールで第1位および聴衆賞を受賞、最近ではADRヴァイオリニストコンクール第3位、2024年のゲザ・アンダ・コンクールで2つの特別賞を獲得するなど、国内外のコンクールで最高賞を受賞している。特に20世紀と21世紀の音楽に関心を持ち、ヨーロッパと日本の両方で演奏活動を行っており、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー・ロイトリンゲン、インゴルシュタット・ゲオルギウス室内管弦楽団、バーゼル・コレギウム・ムジクム、シュトゥットガルト室内管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、京都市交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、バイエルン放送交響楽団などと共演している。近々、音楽配信会社Musidecoより2枚目のデジタルアルバムをリリースする予定である。



Wataru Hisasue